

愛媛労働局発表
平成21年4月27日(月)

担 当	愛媛労働局職業安定部職業安定課
	課長片岡一男
	課長補佐村上司
	地方労働市場情報官角村修平
	電話 089 - 943 - 5221

雇用失業情勢について(平成21年3月分)

平成21年3月における雇用失業情勢の概要を次のとおりまとめたので、お知らせします。

1 県内求人倍率

有効求人倍率(季節調整値)は0.57倍で前月を0.05ポイント下回った。
有効求人倍率(原数値)は0.61倍で前年同月を0.33ポイント下回った。
新規求人倍率(季節調整値)は0.91倍で前月を0.06ポイント上回った。
正社員有効求人倍率(原数値)は0.36倍で前年同月を0.21ポイント下回った。

平成20年度の有効求人倍率(原数値)は0.78倍となり、前年度の0.87倍を0.09ポイント下回った。

平成20年度の正社員有効求人倍率(原数値)は0.48倍となり、前年度の0.52倍を0.04ポイント下回った。

2 地域別の有効求人倍率

東予地域、中予地域、南予地域のすべての地域で前年同月を下回った。

- ・ 東予地域 0.70倍(0.63ポイント低下)
- ・ 中予地域 0.58倍(0.21ポイント低下)
- ・ 南予地域 0.51倍(0.16ポイント低下)

(原数値、()内は前年同月差)

3 求人の動向

新規求人数、有効求人数ともに前年同月を下回った。

- ・ 新規求人数(原数値)は、前年同月比 13.5%減少
- ・ 有効求人数(原数値)は、前年同月比 23.8%減少

平成20年度の新規求人数、有効求人数ともに前年度を下回った。

- ・ 新規求人数(原数値)は前年度比9.7%減少
- ・ 有効求人数(原数値)は前年度比8.3%減少

[産業別の動向]

産業別に新規求人数の前年同月比をみると、

サービス業(10.6%増)で増加したが、運輸業(42.4%減)、製造業(40.7%減)、卸売・小売業(32.1%減)、建設業(28.9%減)、飲食店、宿泊業(7.3%減)、医療、福祉(0.1%減)の業種で減少した。

[一般・パート別の状況]

有効求人数(原数値)は、前年同月を下回った。

これを、一般とパート別で見ると、一般求人が前年同月比 27.5%減、パート求人は前年同月比 16.2%減となった。

4 求職の動向

新規求職者数、有効求職者数ともに前年同月を上回った。

- ・ **新規求職者数(原数値)は、前年同月比 21.9%増加**
- ・ **有効求職者数(原数値)は、前年同月比 18.1%増加**

平成20年度の新規求職者数、有効求職者数ともに前年度を上回った。

- ・ 新規求職者数(原数値)は前年度比4.0%増加
- ・ 有効求職者数(原数値)は前年度比2.9%増加

[態様別状況]

新規求職者数〔常用(パートを除く)・原数値〕の状況

「在職者」、「無業者」、「離職者」のすべての態様で前年同月を上回った。

イ 「在職者」は、前年同月比 16.5%増となった。

ロ 「離職者」は、前年同月比 23.1%増となった。

- ・ 「事業主都合離職者」が前年同月比 81.1%増となった。
- ・ 「自己都合離職者」が前年同月比 0.7%増となった。

ハ 「無業者」は、前年同月比 16.3%増となった。

[一般・パート別の状況]

有効求職者数(原数値)は、前年同月を上回った。

これを、一般とパート別で見ると、一般求職者が前年同月比 17.1%増、パート求職者は前年同月比 21.3%増となった。

5 就職件数

就職件数は、2,719件と前年同月比6.6%減少した。

平成20年度の就職件数は、前年度を4.3%下回った。

6 雇用失業情勢の判断

雇用失業情勢は、厳しさを増している。

愛媛労働局では、こうした情勢に対応するため、「雇用維持」、「再就職支援」などを重点にハローワークの総力をあげて取り組むこととしています。

平成21年4月分の求人倍率の公表予定日

愛媛県内分(愛媛労働局取りまとめ):5月27日(水)

全 国 分(厚生労働省取りまとめ):5月29日(金)